

【試合結果】

女子 決勝トーナメント		準決勝	
日時	2019年12月28日（土）		9:00 ~
会場	小樽市総合体育館Bコート		
結果	<p>北星学園女子 札幌</p> <p>49</p>	<p>15 — 6 12 — 4 4 — 22 18 — 9</p>	<p>東月寒 札幌</p> <p>41</p>

第34回北海道中学校バスケットボール新人大会



【戦評】

「1Q」北星女子⑤⑥⑦⑩⑫、札幌東月寒④⑤⑥⑦⑧。序盤から共に堅さが見られ、シュートは放つもののシュートタッチの悪さが目立ち得点に至らなかった。そんな中、北星女子⑩のオフェンスリバウンドに果敢に絡み最初の得点を奪う。札幌東月寒は④のドライブを中心にオフェンスを組み立てた。互いにターンオーバーが続き、流れがつかめないまま15-6で終了。

「2Q」札幌東月寒のドライブに対する北星女子のディフェンスローテーションが素早く、札幌東月寒は3Pを中心に攻撃を組み立てた。しかし、シュートがはずれ北星女子のファストブレイクを許すことになった。北星女子⑥がブレイクに走り、3Pも決めた。札幌東月寒はその流れを止めることができず、27-10で終了。

「3Q」札幌東月寒はディフェンスをオールコートに変え、果敢にボールを奪いに行く。ダブルチームによる札幌東月寒⑥のスティールから北星女子の勢いが止まり、札幌東月寒⑤のシュートも精度が高くなり、徐々に点差を詰めていった。残り6分32秒、その1分後に再びタイムアウトを取って、現状を打開しようと試みた北星女子だったが功を奏せず、終了間際の札幌東月寒⑤の3Pによって逆転に成功し、31-32で終了。

「4Q」3Qの勢いそのまま札幌東月寒はディフェンスをアグレッシブに行い、北星女子はそのギャップを突く攻防が続いた。北星女子⑩がオフェンスリバウンド、ゴール下のシュートを着実に決め再逆転。札幌東月寒が残り1分47秒、6点ビハインドでタイムアウト。札幌東月寒⑧の3Pで5点差まで詰めるが、北星女子⑩に得点を許し、点差を縮めることができず、49-41で北星女子が決勝に駒を進めることになった。両チームとも最後まで諦めずに走りぬき、アグレッシブにディフェンスを行った素晴らしいゲームだった。

記録 小樽地区バスケットボール協会U15部会 湯山 滋